

あさひ

旭区子ども会育成連絡協議会
2026年3月31日発行

第50回旭区子ども大会

11月16日(日) 旭公会堂

区内で活動している5団体が発表しました。今回はお楽しみとして会場の皆さんと「ジャンケン大会」を行い大いに盛り上がりました。



ジャンケン大会



スクエア



niko rise ensemble (鶴ヶ峰地区町内会連合会鼓笛隊)



Yu-kids



希望ヶ丘PCBチアーズ



今宿小学校放課後キッズクラブ金管バンド

旭ふれあい区民まつり

10月19日(日)

鶴ヶ峰商店街協同組合駐車場

「手芸教室」として出店。

毎年好評の「ハートのポプリ入れ」を地区子ども会役員さんが先生となり作ります。たくさんの方が参加されました。



育成者研修会



6月29日(日) 旭区役所会議室
講師 奥田 悦子氏

一般社団法人RISK WATCH理事長による子どもに伝えたい「命を守るため」の防犯防災の講義とグループミーティングでの情報交換を開催しました。

- * 子ども映画会 5月2日(月)、1月6日(火)、3月25日(水) 開催
- * 区民スポーツ祭 9月7日(日)、9月14日(日) 協力
- * 大なわとび大会 1月31日(土) 協力

旭区子ども会書道展

日時 令和8年1月20日(火)～1月26日(月) 場所 区役所ろびーぎゃらリー

各地区より137点
参加入賞者 40名

1年

たかだ ゆい さちが丘地区
もち月 りた さちが丘地区
文仙 さち子 さちが丘地区
こばやし さなみ 万騎が原地区
すず木 ひなこ 万騎が原地区

2年

柴田 愛央 鶴ヶ峰地区
中村 ゆり 希望が丘南地区
山田 はづき さちが丘地区
木村 あかり 万騎が原地区
森わき あゆ 万騎が原地区

3年

すず木 和かな 鶴ヶ峰地区
さとう ゆの 鶴ヶ峰地区
まき野 ひろき 希望が丘南地区
小山 瑞葉 希望が丘南地区
白須 岳玖 さちが丘地区
文仙 昌吾 さちが丘地区
長川 もも子 万騎が原地区

4年

浅見 楓希 鶴ヶ峰地区
那須 拓斗 希望が丘南地区
中村 学 希望が丘南地区
小野 美玲 希望が丘南地区
照瀬 心遙 さちが丘地区
今藤 華 さちが丘地区
中嶋 泰基 万騎が原地区
小林 里菜子 万騎が原地区

5年

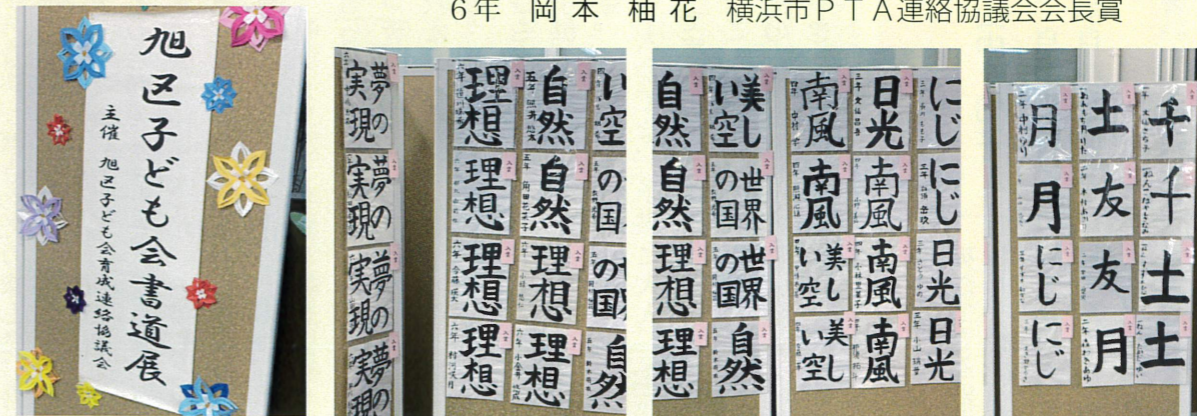
鈴木 萌衣 鶴ヶ峰地区
牧野 光希 希望が丘南地区
岡村 柚花 さちが丘地区
照井 悠太 万騎が原地区
角田 花菜子 万騎が原地区

6年

小金井 悠成 鶴ヶ峰地区
小緑 悠斗 鶴ヶ峰地区
山田 杏 希望が丘南地区
松田 有珠 希望が丘南地区
笹川 珠希 希望が丘南地区
今藤 瑛大 さちが丘地区
村河 咲月 万騎が原地区
中嶋 恵菜 万騎が原地区
都丸 由莉佳 旭中央地区
早川 結水花 旭中央地区

横浜市子ども会 書道展入賞者 5名

1年 もち月 りた 横浜市会議長賞
1年 文仙 さち子 一般社団法人横浜港振興協会会長賞
2年 柴田 愛央 神奈川県子ども会連絡協議会会長賞
5年 鈴木 萌衣 一般社団法人横浜港振興協会会長賞
6年 岡本 柚花 横浜市PTA連絡協議会会長賞



おめでとうございます



区子連では、単位子ども会に協力していただき毎年赤い羽根共同募金活動をしています。この広報誌は、赤い羽根共同募金の活動助成金により発行させていただいております。皆様のご協力に感謝いたします。

思い出つくろう 子ども会

「安心と笑顔があふれた夏」

鶴ヶ峰地区 西村 幸子

育成者研修会で、地子連役員の皆さんと一緒にリスクウォッチプログラムの講習を受けました。リスクウォッチプログラムは、事故やトラブルを未然に防ぐために「危ないかもしれない」と気づく力を育てる取り組みです。事故は突然起こるのではなく、その前にある小さな気づきを大切にするのが、大きな事故を防ぐことにつながると思います。そして、その気づきは子ども達自身にも育てていくことが大切であり、身の回りの危険に気づき、友達と声をかけ合うことも大切だと実感しました。

家で子どもにこの話をしてみると、「学校生活や遊びの場面で、危険を感じたりトラブルになりそうだと思うらしいのか迷う」と打ち明けてくれました。そして、「友達にきつく言うのではなく、やさしく伝えられたらいいな」と話してくれました。その言葉か



ら、相手を思いやりながら伝え方を考えている様子がかがえました。こうした気づきが、リスクウォッチの大切な力であり、家庭でも対話を続けながら、やさしく伝えられる力を育てていきたいと感じました。子ども会では、7月に行われる町内会夏祭りに向けて、4月頃から少しずつ企画を考え始め、今年度はポップコーンを販売することに決めました。材料の手配や当日の流れの確認など、考えることが多く、毎日があっという間に過ぎていきました。当日は、ポップコーン販売を手伝ってくれる子ども達の売り子さん

防災知識を楽しんでみにつける

希望が丘南地区 田中 滝子

近年自然災害の多発している中で、子供達にも身近に防災知識を学ぶ機会があればいいと思います。12月に「やってみよう会」子供でもできる防災の知恵」を開催しました。講師に愛川真白さんをお呼びし、防災知識に関するクイズやゲームをしたり、実際に飲料水の入ったリュックサックを背負ってみてその重さを実感してみたり、後半には防災料理のレシピの紹介と実食をしたりと、話を聞くだけではなく実際に体験したことで子供達や一緒に参加された保護者の方も楽しみな防災に関心を持ってもらえたと感じました。例年行われてきた「やってみよう会」ですが今回のような企画は初の試みでもあり、今後も地域で活動される団体や講師の方と連携し、こういった形式のイベントの開催をしていくことで地子連としての活動の場が広がればと思います。



みんなで体を動かすって楽しいね!

旭中央地区 都丸 亜由子

「おー、すごいー!」「やったー、上手く出来たー!」休みの日の学校に、スポーツをする子供やその保護者の楽しそうな声が響きわたりました。今年度も旭中央地区では、「親子ふれあいスポーツ大会」をスポーツ推進委員や青少年指導委員、保護者役員の皆さま等のご協力で2回開催することができました。

まずは準備体操ですが、いつもと違い少し難しい腕や体の動き。来てくれた大人も一緒に行きます。「あれ?子供のほうが上手だぞ!」…。その後、ボッチャやグラウンドゴルフ、モルック等、今まであまりやった事がない競技を教えてもらって、その楽しさを知ることができました。最後にドッチビーで大人対子供の対決!子供たちは投げ方のコツを教えてもらったのでとても上手。白熱した試合となりました。

遊びも多様化し、外で元気に遊ぶ子供の声が少なくなってきた近年。この親子ふれあいスポーツ大会では、子供と大人(親)で声を上げてスポーツを楽しむことが出来ました。今後多くの方に参加してもらい続けていきたいと思っています。



地域の方と一緒に

夏祭り

7月。万騎が原団地集会所で社会福祉協会のみなさんにご協力いただき、連合子ども会夏祭りが行われました。



6年生は、輪投げやお菓子釣り、くじ引きや食べ物系のお店のお手伝いをしました。僕は、凍った長いゼリーを渡す担当でした。

お客さんに好みの味を聞いて、すぐ食べられるようにゼリーの先端をハサミで切って渡したりする仕事や、祭りの会場を回ってゼリーの宣伝をしました。(いつの間にかゼリー兄さんと呼ばれていました。)最後は消防団の方々に打ち上げ花火を上げてもらいすごく盛り上がりました。僕はお祭りも楽しかったですが、お手伝いをやりながら祭りを楽しむ人々の笑顔が見られて良かったです。



クリスマス会

万騎が原地区 5年 齋野 豪

12月のはじめにクリスマス会を地域の老人会の方と一緒に楽しみました。クリスマス会ではゲームをしたりケーキを食べたりして過ごしました。



ゲームは「新聞紙まきまき」をしました。どのようなゲームかというところ、椅子に座り床に置いた長さ約3メートルの新聞紙を、足で後ろにけり送る速さをチーム戦で競うゲームです。

チームは子ども会と老人会のみなさんのミックスチーム。足でけり送る事がなかなか出来なくて真剣な表情の人や、上手く出来て笑顔の人と、みんなが応援したりくやしがりやりました。ゲームの後はおみやげやケーキを食べたり楽しいクリスマス会でした。

老人会のみなさんと、また一緒に過ごせたらいいなと思いました。

子ども祭

さちが丘東部地区 山中 知子

まのご協力で今年度も東部自治会子ども祭を開催しました。

朝から晴天でとても暑い中での開催となりましたが、夕方からの開始としたことからたくさんのご家族、子ども達にご参加いただきました。あてくじ、スパーボールすくし、お菓子すくし、ポツ



チャーターゲット、輪投げ、どこも行列ができる盛況ぶり、ゲームに集中する真剣な表情や、結果に一喜一憂する声にあらわれ、無事に開催できたことを嬉しく思いました。自治会の皆さまのご協力に感謝しつつ、今後も自治会や子ども会の行事を通して、地域交流を深めていければいいなと思います。